

周防大島町消防団

(任期満了による新体制)

◆任期

4月1日から令和3年3月31日

団長(橘支部団長)

東 弘志

久賀支部団長 久保田勇治

大島支部団長 安富健雄

東和支部団長 有川利美



東 弘志
周防大島町消防団長

※3月31日をもって、大下千洋久賀支部団長、袴田光夫大島支部団長が勇退されました。

行政連絡員集会を開催しました

今年度の行政連絡員集会を4月16日から4月23日にかけて町内4カ所で開催しました。集会では、町長から今年度の施政方針の説明、各部長から重要施策の説明が行われた後、行政連絡員さんから町の施策に対する質疑や貴重なご提言をいただきました。



行政連絡員は、町の非常勤特別職の職員として町行政と住民との連絡調整や広報などの文書の配布・回覧を行っていたりの方です。今年度、各行政区(自治会等)で選任された自治会長さんなど274名の方が行政連絡員に委嘱されました。(写真は橘地区)

地域おこし協力隊員 篠原哲夫の

しましまタイムズ

SHIMASHIMA TIMES

7

周防大島観光協会

☎0820(72)2134

こんにちは。地域おこし協力隊(観光協会)の篠原です。大島では、ハワイから来島される日系人の方々と知り合う機会が多いです。今回は、昨年経験した2つのエピソードをご紹介します。

1つ目は、屋代地区に先祖を持つ、ある日系人ご夫婦のお話。ある日、ハワイからパスポート等のコピーがメール送信されてきました。それによると、屋代の神領地区からハワイに移住した方のものであることが読み取れたので、西蓮寺さんとスケジュール調整を行い、送り主のご夫婦来島時に面会。互いの情報を結びつけた結果、夫婦のご主人の先祖の家が、今は屋代ダムになっている土地であると推

測されました。

偶然にも、その家の写真が西蓮寺さんの保管する文書にあり、ご夫婦は大変満足されていました。面会が終わわり、お寺の外へ出て屋代ダムを眺めるご夫婦の眼差しは、話を聞く前のそれとは大きく異なり、その表情がすべてを物語っていました。

パスポートに記載されていた情報を頼りに来島し、実際にその土地を訪れ、新たな事実を知り、その上で見る風景。本人にしか分かり得ない心情が、そこに芽生えていたものと思われ

躍していることを実際に耳にすると「すごい事実だなあ」と改めて感じます。

帰り際には「ハワイに来ることがあったらウチに泊まれよ」と連絡先をもらいました。将来、大島の子たちがハワイにホームステイしたい場合など、相談に乗ってもらえるのではないかと思います。

これらすべてが、まさに「瀬戸内のハワイ」ならではの貴重な体験と絆。大変ありがたいことです。

2つ目は、東和地区に先祖を持つ日系人3〜5世の7人の話です。彼らの親族となるご家庭から「通訳」の依頼があり、行動を共にしました。ハワイ移民資料館を訪れたときやお墓参りでの会話、そして彼らの姿を通して、祖先に寄せる強い想いを実感しました。

来島したメンバーは教師だったり、開業医だったり。大島で生まれ育った先祖の血を引く方々が、遠くハワイの社会で活



▶東和地区に先祖を持つ皆さん、みかん狩りを体験

[P4 ちよび塩クイズ答え:②0.8g ④0.5g ③0.4g ①0.2g]

一度、目分量ではなく計ってみませんか?使う量次第で、食塩量もエネルギーも変わってきます。